

<回覧版>

北町内会だより

2015年12月 1日 (第40号)

発行責任者：恵み野北町内会会長

編集：恵み野北町内会総務部

連絡先：TEL 37-2326

FAX 37-7800

URL : <http://megumino-kita.net/>

第14回 北町内会作品展

文化厚生部長
本郷 隆夫

11月7日(土)、8日(日)の2日間、北町内会館にて「第14回 北町内会作品展」が開催されました。二紀展・二科展・新道展の入選作(50号・100号の大作などもあり)を含め、北町内会員39名(昨年40名)の方々から、94点(昨年は71点)の作品を出品していただきました。また、「お宝コーナー」には4名の方が出品されました。

展示内容は絵画・書道・写真・手工芸品・トールペイントなどで、大作もありバラエティに富んだ、どなたでも楽しめる作品展になったと思います。

来場者は、初日(晴れ)53名、2日目(雨)52名、計105名(昨年105名)と多くの方に来ていただきました。

次回への課題として、作品展の開催を広く知っていただくために、広報などに予告案内を掲載できればと考えています。



※ホームページに写真を多数掲載しています。どうぞご覧下さい。

行く年どうもありがとう そして 来る年どうぞよろしく

会長 渡邊 三好

お正月、栄養たっぷり丸々と肥っていた卓上の日めくりカレンダー。季節の移ろいにダイエットを続けつつ残り少なく31枚、やせ過ぎの姿に変わりました。もう机の上には羊さんからのバトンを引き継ぐお猿さんの日暦が出番を待っています。

お坊さんが年の瀬のまちを忙しく法事でかけ回る、習い事のお師匠さんが納め月の教えにお弟子さん宅を走り回るなどから「師走」と呼ばれますが、もともとは師走坊主・師走浪人・師走比久尼・師走油など、慌ただしい年の暮れ、きびしい寒さの訪れに、庶民の暮らし楽にならず、心身の疲労、ふところの寒さをくるめた、まさに極月の異称もある12月です。

私は無論のこと、会員のみなさまも今年1年の計がどこまで達成出来たか、良くも悪くも回顧する一日をもちたいですね。



さて北町内会のこの1年ですが、去年は新任会長として“ゆるやかな絆”をスローガンに掲げて自己採点70点をつけましたが、今年はいくらか経験を積んだことをプラスして5点アップの75点と評価しました。

一番の成果は、昨年連続被害を受けたタイヤ泥棒の苦い経験から生まれた、地震対策隊員を中心に始めた防犯見回りパトロールです。各丁目ごとに毎週・隔週、日中・夜間など、手段の違いはあるものの、暑い夏の日、寒い今の季節など、コツコツ地道に町内を見回り、声かけ安否確認とともに、防犯・防火の目配り・気配りを続けています。また防災については、雨の中の恵庭市防災訓練に参加。札幌市防災センターでの研修には、お子さんを含めた一般会員さんの参加が多かったこと。さらには、稚内市町内会連合会役員さんの恵庭市研修で、恵庭市の町内会防災活動の事例報告に市町連から北町内会を推薦して頂き、地震対策隊・福祉部・ネットワーク夢など全般について、資料提供とともにわかりやすく説明申し上げて、十分ご理解を頂いたことも貴重な体験となりました。



また、少子化が進む中で今年は旭小学校入学の1年生が増加。市外から教育環境を求めて北町内会に転入された方がおられたり、先月には5丁目の空地に若年層の定住を重視する宅地造成事業プランが具体化するといった、明かるい話題も生まれました。このほか、古着の回収、アルミ缶や雑紙など資源回収料金買い上げアップ、町内各所の道路補修、ペリカン公園滑り台の取替え(年度内工事予定)など環境美化。健康ウォーキング・敬老祝い・女性部旅行・作品展・楽遊会・シネマサロンなど、親睦や福利の努力を通年実施しました。

一方、残念なことに今年旅立ちされた方が、ここまで22名さまとなり、謹んで哀悼の意を捧げるとともに、ご遺族さまの心のよりどころでありたいと思います。

ところで、今年5年毎の国勢調査年でした。町内会から推薦した13名の調査員の方々からは、「マンションや集合住宅の住民からの聞き取りに苦労したね。」という声が聞かれました。これには個人情報保護を起因とする町内会への未加入が背景にあり、防災・防犯・福祉など安心安全な街づくりのためにも、絶対解決していかなければならない今後の大きな課題といえます。

町内会のあり方検討や「ワンランククラブ」復活、「北の夢文庫」開設などのアイデアが持ち越しとはなりますが、除夜の鐘までカウントダウン。

“今年一年ありがとう、そして創立30周年の来る年どうぞよろしく”と申し上げ、戦後70年最後の挨拶といたします。

良いお年をお迎え下さい。



ネットワーク夢ハートだより

リーダー 山田 利喜夫

会員のみなさま、師走を迎えて忙しい気持ちが先行しているでしょうが、慌てることなく毎日予定を組み、悔いのない一年の総決算、そして新年の準備をお願いします。

さて、ネットワーク夢行事もシネマサロンを残すだけとなりました。

- ◆ 第41回シネマサロン 26日(土) 13:00 於:恵み野北会館
今年最後は、先月95歳で亡くなった名女優モーリン・オハラさんを偲んで、アカデミー賞主演女優賞に輝いた「わが谷は緑なりき」をご覧ください。

この1年間、歌ったり笑ったり映画を観たり、ウォーキングや健康測定とご参加を頂いたことに、心から御礼申し上げます。

残念なことは、予定していた「秋の楽遊会」が会場の都合で開催出来なくなったことでした。(年忘れもちつき大会中止も、同様の理由です。)

来年も会場探しに苦勞すると思いますが、形や内容を変えてでも大勢の皆様楽しんで頂けるプログラムを考えてまいります。

《 今月の朗報 》

- ☺ 北海道毎日学生音楽コンクール ヴァイオリン高校の部で、三浦希衣子さん(1丁目、北星学園)が堂々第1位に輝きました。
- ☺ スズキジャパンカップ エアロビクス大会で、北海道代表の大嶋莉奈さん(7丁目、北翔大)は熱演及ばず上位入賞はなりませんでした。
- ☺ 卓球の全道中学校千歳支部予選で、恵み野中男子は惜しくも3位でした。
- ☺ 恵庭市小中学校美術展では、駒田日菜子さん(1丁目、恵み野中)が1年生の最優秀賞に選ばれたほか、恵み野旭小と恵み野中から5人が特別賞に輝きました。
- ☺ 仲澤勉さん主宰のあいりんぼうステンドグラス教室生徒さんの作品展には、労作展示に加え、北広島高校書道部の皆さんがパフォーマンスを披露し観客を魅了しました。
- ☺ 秋の叙勲で、地方自治功労で岩佐琢磨さん(2丁目)が瑞宝小綬章を受けられました。

皆さんの素晴らしい歩み 心より祝福申し上げます。

第4回 北町内会役員会

11月22日(日)13:30から北町内会館において、役員26名が出席し「第4回役員会」を行いました。

議題は下記のとおりです。

- (1) 第30回定期総会議案協議について
- (2) 平成28年度役員候補の推薦について
- (3) 恵み野北町内会30周年事業について
- (4) 北町内会あり方検討会より報告
- (5) その他



恵み野北町内会30周年記念事業

役員会に引き続き、「第1回 恵み野北町内会30周年記念事業実行委員会」が開催されました。

詳細につきましては、12月の第2回実行委員会で概要が決まりますので、進捗状況などを会報やホームページで随時お知らせ致します。

基本理念

恵み野北町内会の30周年をともに喜び、未来向け魅力ある町内会を構築する。
恵み野町内会が30周年を迎える記念の年にふさわしい各種事業を実施することを目的とする。

また、「名より実」を重視しできるだけ多くの会員の皆様が参加する機会が増える事業展開を計画、実施することを基本とする。

記念事業（イベント）を通じて世代や地域を超えつなごうの輪を広げましょう。

そして、恵み野北町内会の未来に向けて歩みを進める出発点となるよう希望の種をまきましよう。

◎ 今月の町内会の動き

月 日 (曜) 時間	内 容	場 所	摘 要
12/1 (火)	回覧版「北町内会だより」発行		
/2 (水) 13:30~	社協第5回地域福祉部会	福祉会館	会長
/5 (土) 13:30~	会計監査	北会館	会計部
/6 (日) 13:00~ 終了後	第6回地震対策隊研修会 12月度四役会議	北会館 北会館	地震対策隊 四役
/8 (火) 16:00~ 18:00~	町内会活動研究会 市理事者町内会長懇談会	市民会館 市民会館	会長 会長
/10 (木) 19:00~	恵み野子どもの集う場所運営協議会	フーレめぐみの	会長
/12 (土) 16:00~	町連第3回役員会・懇親会	Jikei れすとらん	町連役員
/13 (日) 13:30~	第30回北町内会定期総会	恵み野会館	役員、代議員、会員
/15 (火) 10:30~	恵望園ボランティア活動	恵望園	女性部
/20 (日) 15:00~	第2回30周年記念事業実行委員会	北会館	実行委員
/26 (土) 13:00~ 18:30~	第42回シネマサロン 1月度前倒し総務部会	北会館 北会館	ネットワーク夢 総務部
12/27(日)~1/3(日)	年末年始休館	北会館	

◎ 退会のご報告 堀籠 満里子様 10月5日退会 北2丁目

◎ お悔やみ申し上げます 川村 房子様 11月18日ご逝去(83歳) 北6丁目

編集部
からの
お願い

◎ 北町内会のあれこれ、意見・主張、子育て・介護の経験談、生徒・児童の活躍等を募集します。

◎ 原稿は、氏名・連絡先を記載して、北町内会館のポストへお願いします。

◎ 北会館にはFAXがあります(37-7800)。ご利用下さい。

(編集担当 平山)